短期間・短時間訓練の受講事例

○ 在職中の方

(事例) 清掃の仕事に従事している在職者が、午前中に仕事を行うシフトとなっていたことから通常の職業訓練は受講できなかったため、午後6時から始まる介護分野の訓練を 受講。

○ 子育て中の方

- (事例) 母子家庭で、宅配ピザ店で配達の仕事(月収2万円程度)をしている女性が長期間働ける仕事への早期の就職を希望し、働きながら訓練を受講。
- (事例)離職後、一定期間就職活動を行ったが、現状のPCスキル(文字入力)では求職活動にあたり不安が生じたため、エクセル操作を身に付けるために訓練受講を決意。その一方で、子供の夏休み期間と重なり毎日の受講が難しかったため、夏休み前に終了する短期間・短時間訓練を受講。

○ 家事・介護など家庭の事情がある方

- (事例) 新型コロナの影響で夫の収入が減り共稼ぎが必要となったため、事務職への就職を希望。現在は家事をしながら夜間にアルバイトをしているが、2か月であれば時間的にも調整可能であったため短期間訓練を受講。
- (事例) これまではフルタイム求人を探していたが、実家の手伝いを不定期に行うこととなったため、並行してパート職を探しながら、PCのスキルアップも図れる Web デザイン訓練を受講。

○ 精神障害者手帳をお持ちの方

(事例) 1日の時間が長い訓練の受講には不安を感じていたため、短時間訓練を受講。

○ 治療通院中の方

(事例) 人工透析治療のための通院が必要であり、通常の職業訓練は時間的に受講が困難だったため、13:50 までに終了する短時間訓練を受講。

○ 新型コロナウイルスの影響により離職した方

(事例) 新型コロナウイルスの影響によりホテルのフロントの仕事を離職した後、求人に自主 応募するものの不調が続いたため、以前より興味があった介護職への早期就職を希 望し訓練を受講。

(参考) 受講に至らなかった事例

- ・ PCスキルに自信がなく、短期間・短時間でのカリキュラムでは授業のスピードについていけるか自信がなかったため受講申し込みには至らず。
- この機会にじっくりと学びしっかりとした知識・スキル等を身につけ自分の納得いく再 就職先を見つけたいとの希望のため受講申し込みには至らず。
- ・ 子供がおり、短い時間での訓練を希望であったが、eラーニングの様に自由な時間に勉強できるものが良いとのことで申込みには至らず。